



## 「立志式」

2月6日（金）に2年生の立志式が須木総合ふさとセンターで行われました。校長先生からは大谷翔平選手の「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」やウォルト・ディズニー氏の「夢見ることができれば、それは実現できる。」の言葉の紹介の後、「これから命を大切に、これまでの自分を支えていただいた多くの人への感謝の気持ちと、今ここにいる成長した自分に自信を持って、これからの未来に希望を抱きながら大きく飛躍してくれることを期待しています。」と激励の言葉がありました。

2年生は「将来の夢」についての作文を披露しました。将来就きたい職業、それについて自分はこれから何を頑張っていくかをしっかりと述べることができました。そして、「決意の漢字（一文字～四文字）」の発表。これからの人生で心の支えとする言葉を色紙に毛筆で書き、堂々と発表しました。

4月からは最上級生となり、進路決定の大事な1年間が始まります。それを前に自分を見つめる良い機会となりました。



## 「立志式講演会」

立志式の後には講演会を行いました。講師は本校卒業生の山中智郎氏（現代アーティスト）でした。山中氏は現在28歳。須木で生まれ育ち、美術の道に進み、現在福岡を拠点に活動されています。全国で作品展覧会を行ったり、地元で作品制作の下準備を行ったり、ご多忙の中、本校の生徒に向けて「夢を叶えるためには」の内容でお話くださいました。「夢を叶えるために、自分を鼓舞する言葉を言うこと」「今が最高で、これからもっと良いものができると思うこと」「成功したいこととは別のものにも目を向けて、自分の引き出しをたくさん作ること」などが大事だとお話されました。また、幼少期、須木で体験した「いちよう太鼓」や「剣舞」が今の自分を作っていて、アイデアの源になってくれているとおっしゃったのを聞いて、きっと今の須木中生徒が祭や農業体験などに参加していることが、これからの人生を支えていくのだなと感じました。

ふさとセンターには本物の作品をお持ちくださり、金箔を貼った「麗髪（うるかみ）」作品を間近で観ることができました。また、会場には地域の方々も含め、100人程の方が講演会に来てくださいました。これも山中氏の温かいお人柄と、皆さんの地域の誇りだと感じていらっしゃるからだと感じました。何年後か、生徒の皆さんから、山中先輩のように後輩にお話に来てくれる人が出てくるでしょうか？期待しています！



## 「スポットクーラー寄贈」



1月末、平成12年度須木中学校卒業生の皆様から、厄払い記念品をご寄贈いただきました。

「生徒のためになるものを」とのことで、夏場体育館で使用する「スポットクーラー」をご寄贈いただきました。

例年の猛暑の中、体育館は風通しも悪く、扇風機を何台も回して保健体育の授業をしたり、部活動をしたり、集会をしたりしていますが、熱中症を心配しながらの活動でした。これがあれば、クールダウンをしっかりとでき、思う存分活動できますね。

須木中学校の大先輩方からの温かい想いに感謝しかありません。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

- 4・5日 県立高校一般入試
- 6日(金) 読み聞かせ  
送別行事・弁当の日
- 11日(水) 3年生読み聞かせ
- 12日(木) 卒業式予行練習
- 13日(金) 卒業式準備
- 16日(月) 第79回卒業式
- 17日(火) 県立高校入試合格発表
- 20日(金) 春分の日
- 24日(火) スクールカウンセラー来校
- 26日(木) 修了式
- 30日(月) 離任式

3月行事予定